

効能・効果

腰痛、肩こりに伴う肩の痛み、関節痛、筋肉痛、腱鞘炎（手・手首の痛み）、肘の痛み（テニス肘など）、打撲、挫傷

用法・用量

- 1日3～4回、適量を患部に塗擦してください。
- 15歳未満の小児は使用しないでください。

<用法・用量に関連する注意>

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)使用部位をラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わないでください。
- (3)本剤は、痛みやはれ等の原因になっている病気を治療するのではなく、痛みやはれ等の症状のみを治療する薬剤ですので、症状がある場合だけ使用してください。
- (4)1回あたり8cm(約2g)、1週間あたり50gを超えて使用しないでください。
- (5)目に入らないよう注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水またはぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (6)外用にのみ使用してください。
- (7)使用後は手を洗ってください。

温熱
湿熱

湿熱
温熱

RAKCOOL

第2類医薬品

ロキプフェン[®]
EX ゲル

ロキソプロフェン
ナトリウム水和物

+ℓ-メントール 3%

50g

セルフメデケーション
（税） 控除対象

痛みに!
浸透して効く

肩の痛み
腰痛・筋肉痛

ラミネートチューブ

LOXPFEN
EX GEL

成分・分量（100g中）

ロキソプロフェンナトリウム水和物
……………1.13g（無水物として1g）
ℓ-メントール……………3g
添加物：エタノール、カルボキシ
ビニルポリマー、pH調節剤、クロ
タミトン、その他2成分

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります）
- (4)火気に近づけないでください。
- (5)メガネ、時計、アクセサリー等の金属類、繊維の衣類、プラスチック類、床や家具などの塗装面等に付着すると変質することがありますので、付着しないよう注意してください。
- (6)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく早く使用してください。

発売元

ラクル薬品販売株式会社

◆お問い合わせ先◆

ラクル薬品販売株式会社
フリーダイヤル 0120-86-8998

製造販売元

三友薬品株式会社
東京都足立区鹿井1丁目9番14号

販売名 ロキプフェンEXゲル

第2類医薬品 鎮痛消炎薬

副作用被害救済制度
電話 0120-149-931



4 987435 577016

ここから
開いてください

ご使用に際し、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

△使用上の注意

してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）

1. 次の人は使用しないでください

- (1)本剤または本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人、(2)本剤または他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、外用鎮痛消炎薬を使用してぜんそくを起こしたことがある人、(3)15歳未満の小児。

2. 次の部位には使用しないでください

- (1)目の周囲、粘膜等、(2)皮膚の弱い部位（顔、わきの下等）、(3)しっしん、かぶれ、傷口、(4)みずむし、たむし等または化膿している患部。

3. 本剤を使用している間は、他の外用鎮痛消炎薬を使用しないでください

4. 連続して2週間以上使用しないでください（本剤は痛みを一時的におさえるものです。痛み等の症状が継続する場合には、使用を中止し、医師の診療を受けてください。）

相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

- (1)医師の治療を受けている人。
- (2)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (3)妊婦または妊娠していると思われる人。
- (4)高齢者。
- (5)次の診断を受けた人。気管支ぜんそく。

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、ヒリヒリ感、かぶれ、水疱、色素沈着
消 化 器	胃部不快感、みぞおちの痛み
そ の 他	むくみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください

症状の名称	症 状
ショック（アナフィラキシー）	使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれず。

3. 使用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください 下痢・軟便

4. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください（他の疾患の可能性があります）